

ト ー コー フ ロ ック

環境に優しくリサイクル性が拡大します。
濁水処理に大いに効果を発揮します。

トーコーフロックは、乾燥地帯で栽培されている豆科植物グアー豆の胚乳成分を物理的に粉碎した水溶性天然多糖類を素材に、カオチン基を加え粘性を高めた極めて安全性の高い天然凝集材です。

- ・ 浚渫土砂に含まれている自然の微生物により、分解されることから、合成高分子凝集材に比べて非常に安全です。
- ・ 温水にかかわらず淡水、海水に使用が可能です。
- ・ 冷水に容易に溶解します。

天然多糖類系凝集材

■特徴

1. 水道水や河川水の硬質、軟質に関わらず容易に融解して濁水中の浮遊物質に有効に作用します。
2. 酸性領域（PH4以上）からアルカリ領域までフロック化が可能です。
3. 濁水中の浮遊物質を結合させ懸濁粒子のフロックを形成して沈降させます。
4. セメント系懸濁水にもフロックを形成し沈降分離の効果があります。
5. 液体中の懸濁物に水中で吸着する特性を持ち、水質には全く影響を与えない天然凝集材です。

■主な用途

- ・ 浚渫土砂の濁水処理
- ・ セメント濁水処理
- ・ あおこ処理

などの凝集沈殿



トーコーフロック

5ppm添加

無添加

■一般性状

外観	乳白色～灰黄色粉体	重金属	10 ppm以下（鉛として）
比重	0.76 t/m ³	砒素	2 ppm以下
有効成分	85%	風袋	20kgクラフト袋詰（内装ホ [®] リエチレン）
窒素含有量	0.5～1.9%	pH	5.0～7.0（2%水溶液）
灰分	4 %以下	イオン性	カチオン（陽イオン）

■リサイクル性

トーコーブロックは、天然物を主原料としており極めて安全で、昨今特に問題となっている汚泥のリサイクル用途に関しても制限を受けません。

更に、天然の多糖類のため、汚泥中に微量に存在する事によって、例えば、農業用土壌としてリサイクルする場合、土壌に団粒構造を構成し、無添加の場合に比べて作物の生育性が向上する場合があります。当然ながら緑化用土壌としても最適です。



無添加土壌



トーコーブロック添加土壌

■使用方法

粉体・水溶液共に懸濁液になじむよう混合攪拌を行います。

水溶液としての使用方法

- ・粉末を河川の水か融解した水道水に融解した状態で使用してください。
- ・溶解して水溶液で使用する場合は、濃度を0.5%以下にして使用してください。

標準濃度

[0.5%水溶液：粉体 5g に対し水 1000ℓ
0.2%水溶液：粉体 2g に対し水 1000ℓ]

粉体としての使用方法

- ・計量投入装置により、連続して適正な添加量を確保して使用して下さい。
- ・粉体の混合は、攪拌槽の原水容量にあったアジテーター台数で攪拌し原水と混合して下さい。



使用上のお願い

- ・素材となる粉体の比重が水より軽いいため、凝集沈降の分離効果を発揮させるには、水より重量がある物質（汚泥水）を対象にして下さい。
- ・水溶液での保管は、日照及び湿気を避けた場所で5日以内とし、天然物のため生物分解性上、防腐剤を使用し保管して下さい。
- ・粉体での保管は、湿気を防止できる容器を使用して1年以内として下さい。